

はなその、やしろ
花園社

〔妙心寺の西壺町許路傍の南にあり、祭神花園左大臣有仁公ありひとなり、土人今宮明神と称して生土神とす〕

続古事談云 後冷泉院の御時、世間さはがしかりける時、並岡ならびのをの辺に社を作らばしづまるべしと示現しげんありて、兵衛府

生時重はじめて兵衛府のものども、社をつくりて御霊会をおこなひけり、花園社とぞいひける。